

設計・製作・取付・配線工事まで 自社で一貫して請負う 制御盤のスペシャリスト

協映電機

協映電機（川崎市多摩区長沢、緒方照雄社長、044・977・8410）は、昭和36年に映写機用の電源を製作して以来、永年におたり、光源用電源および温度制御盤、駆動操作盤の製作に携わってきた。大気電気炉から雰囲気電気炉における温度制御盤、駆動操作盤、ガス供給装置盤および酸素分析装置盤まで多岐にわたり製作を手がけている。特に温度制御盤は、自社開発のサイリスタ電力調整ユ

ニットを使用し、ハイレベルの技術を応用してコンパクトな製品に仕上げることが可能だ。
設計から製作、取付、配線工事まで自社で一貫して請負う。打合せから技術者が関わり、お客様のニーズに的確にお応えすることで、個々の依頼によりカスタマイズされた製品をご提供することができ。お客様の手間の省略、納期の短縮さらに高品質の製品に直結する体制を整え、スムーズな受注活動を進めている。

工業計器も、(株)チノー、アズビル(株)、横河電機(株)、大倉電気(株)その他の計測機器メーカーに対応している。光源用電源もキセノンランプ用、超高压水銀ランプ用、メタルハライドランプ用のバラストおよびスターターを各種製作している。

永年培ってきたノウハウをベースに最新技術を採用入れた設計を追求し、さらに信頼の厚い製品をご提供していきたいよう邁進する。



サイリスタ電力制御盤



カーボン焼成用高温雰囲気炉



人口太陽照明炉用電源



キセノンランプ用バラスト